



平成24年9月3日

独立行政法人海技教育機構

海技大学校教員募集

独立行政法人海技教育機構では、次のとおり「海技大学校教員」を募集しています。
船員教育に意欲と熱意のある方の応募をお待ちしております。

1. 募集職種等

- (1) 海技大学校航海科准教授又は講師 若干名
(担当科目：航海学、運用学、船舶実習、シミュレータ実習など)
(注) 経歴、学位及び教育・研究上の業績等を勘案し、准教授又は講師の職種を選考の上、採用します。
- (2) 海技大学校航海科講師又は助手 若干名
(担当科目：運用学、船舶実習、シミュレータ実習など)
(注) 経歴、学位及び教育・研究上の業績等を勘案し、講師又は助手の職種を選考の上、採用します。
- (3) 海技大学校機関科講師又は助手 若干名
(担当科目：機関学、電気・電子工学、船舶実習、実験実習など)
(注) 経歴、学位及び教育・研究上の業績等を勘案し、講師又は助手の職種を選考の上、採用します。

2. 応募資格

- (1) 海技大学校航海科准教授又は講師
 - ① 一級海技士（航海）の海技免許受有者
 - ② 外航船において船長の経験がある者
 - ③ 年齢は、原則として55歳位まで
 - ④ 全国転勤が可能な者
 - ⑤ 準学士、学士の学位を有する者
 - ⑥ 海技大学校における教育・研究及び学生指導（生活指導等）に熱意を持って取り組める者
- (2) 海技大学校航海科講師又は助手
 - ① 三級海技士（航海）以上の海技免許受有者
 - ② 年齢は、原則として35歳位まで
 - ③ 全国転勤が可能な者
 - ④ 学士、修士、博士の学位を有する者又は修士、博士の学位取得に意欲のある者
 - ⑤ 海技大学校における教育・研究及び学生指導（生活指導等）に熱意を持って取り組める者
- (3) 海技大学校機関科講師又は助手
 - ① 三級海技士（機関）以上の海技免許受有者
 - ② 年齢は、原則として35歳位まで
 - ③ 全国転勤が可能な者
 - ④ 学士、修士、博士の学位を有する者又は修士、博士の学位取得に意欲のある者
 - ⑤ 海技大学校における教育・研究及び学生指導（生活指導等）に熱意を持って取り組める者



3. 提出書類（各職種共通）

- ① 履歴書（本人自筆、写真貼付）
- ② 海技免状の写し
- ③ 船員法施行規則（昭和22年運輸省令第23号）第55条に規定する健康証明書（船員手帳第十四表「健康証明書」）又はこれに類する健康証明書の写し
- ④ 研究業績一覧表（著書、学術論文、国際会議、国内講演会別に記載すること。）
- ⑤ 主要な著書、論文等の別刷り又は写し（3編程度）
- ⑥ 小論文（1,000字以内） テーマ「海技大学校における教育と研究に関する見解と抱負」

（注）①、④及び⑥の様式は問いません。

④及び⑤は研究業績及び著書、論文等があれば提出して下さい。

提出書類は、可否の如何を問わずお返しできませんので、予めご了承願います。

4. 採用予定日

平成25年1月1日（火）又は平成25年4月1日（月）

（本人と相談の上決定します。）

5. 採用時勤務予定地

海技大学校（芦屋市）

6. 応募の締切、書類の提出先等

応募の締切、書類の提出先及び選考日程は、応募職種にかかわらず以下のとおりです。

（1）応募締切：平成24年11月2日（金）郵送必着

（2）応募書類の提出先

〒424-8678 静岡県静岡市清水区折戸3-18-1

独立行政法人海技教育機構 教育企画部 宛

（封筒の表に応募する職種を明記して下さい。）

（3）選考日程

① 一次選考 書類選考（平成24年11月8日（木）予定）：履歴書等提出書類による審査

② 二次選考 面接審査（平成24年11月16日（金）予定）：詳細は、一次選考合格者に別途通知

（注）面接に係る旅費、宿泊費等は応募者の自己負担となります。

（4）本件問い合わせ先：

独立行政法人海技教育機構 教育企画部 引間、瀬田 TEL. 054-334-0972